

5月になっています。

旅行の趣味がない私でも一度は行ってみたい所として
心にとどめていた湯布院や
熊本城などの変わり果てた姿や
理不尽な生活を強いられている方の姿を
目にする度大切な日常と美しい故郷が
一日でも早く回復できる様祈らずにおられません。
塵も積もれば・・・と言う事でゆうゆう館では義捐金箱を設置しました。
恒例のバザーにも力が入ります。
5月29日の上高バザーにぜひご協力ください



湯布院の景色

2020年東京オリンピック エンブレム 決まってよかったですね。
色んなご意見あるでしょうが、私は前のより又今回のどれよりも「これ好きだな」と
あんな事もあったけど私的には結果オーライ感が強いです。
関わった当事者の方はそんな気分ではないと思いますが・・・

あの騒動の時に思ったのは「やっちゃったのかしら???'と言う事と合わせて
「無の状態」から「何かを生み出す事はできるのか?」という疑問です。
「この曲いいな」と毎日聴いたり、美しいに絵画が脳の奥底に焼き付いく。
そんな「感動経験」がその人自身が気がつかないまま蓄積されて
オリジナル・・・新しいアイデアや作品として発生する。
インスパイアって言えば今風なの?かな?
ネットで検索するとたちまち似ている物が出てくるし、著作権の件も重要な現代
正真正銘 全くのオリジナルを生みださなければいけない方はキツイ時代だなと感じました

もちろん意図的にまねたらいけませんよね
でも誰かが目の前で募金箱にチャリンといれたらちょっと真似てみませんか?
そんなマネならドンドン真似てほしいな・・・
でも・・・悪いマネっ子には言いますよ「マネっ子漫才 豆屋の小僧」って
(意味不明ではありますが、この言葉によって相手にはかなりのダメージを
与えられはずだと昭和の人間は信じています)

なんて・・・事をお風呂の中で考えました、髪の毛をかわかしながら、
ふと娘の足先をみると・・・とても貧相な小指の爪の形と私のそれと似すぎていて・・・
「ここはマネしたちゃだめな所でしょ」と
密かに悲しい同調をさせてしまっている事を反省した
5月の始まりです